※課題は「mvcKadai3」という

名前で新しくプロジェクトを作成して行うこと

【問題1】以前 servletKadai4 で作成した、じゃんけんゲームを MVC で書き直してみよう! 次のように画面遷移する Web アプリケーションを作りなさい

○1ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai4/q2page1

画面:



仕様:グーチョキパーのいずれかを選択して、勝負ボタンをクリックすると、2ページ目へ遷移する。 成績の初期値は「0 勝 0 敗 0 分」で、勝負ボタンをクリックして勝敗が決まるたびにカウントアップされていく。

○2ページ目

URL: http://localhost:8080/servletKadai4/q2page2

画面:



仕様:自分が選んだ手の画像と、ランダムで選ばれたあいての手の画像を表示して、その下に、結果を 表示する。結果のメッセージは以下の3種類

勝った場合:勝ち! 負けた場合:負け!

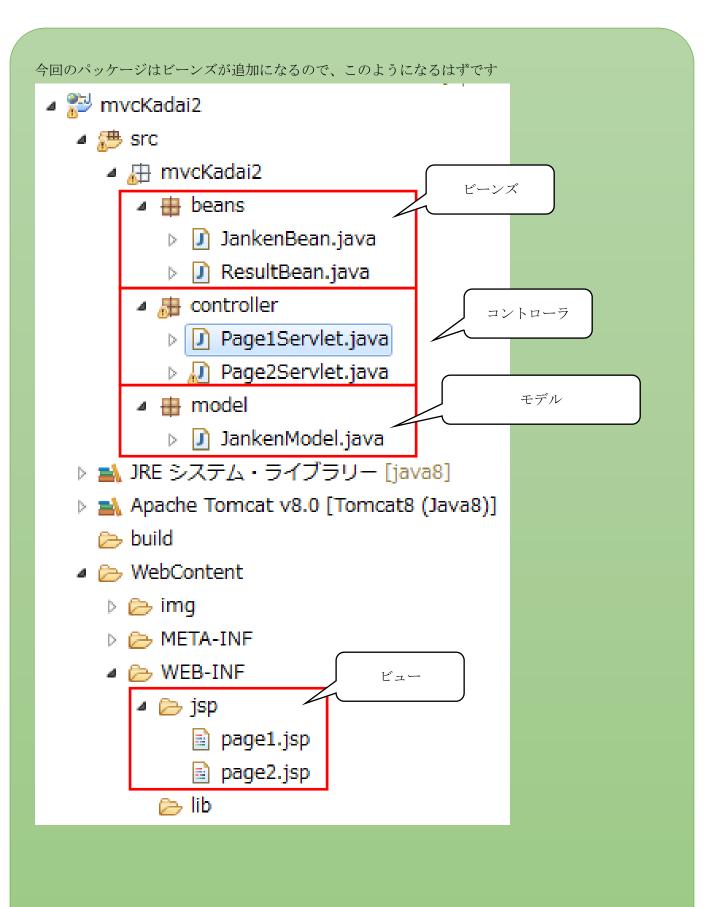
あいこの場合:引き分け!

「もうひと勝負!」のリンクをクリックすると1ページ目へ戻る

【ヒント】

順序としては以下のように考えよう

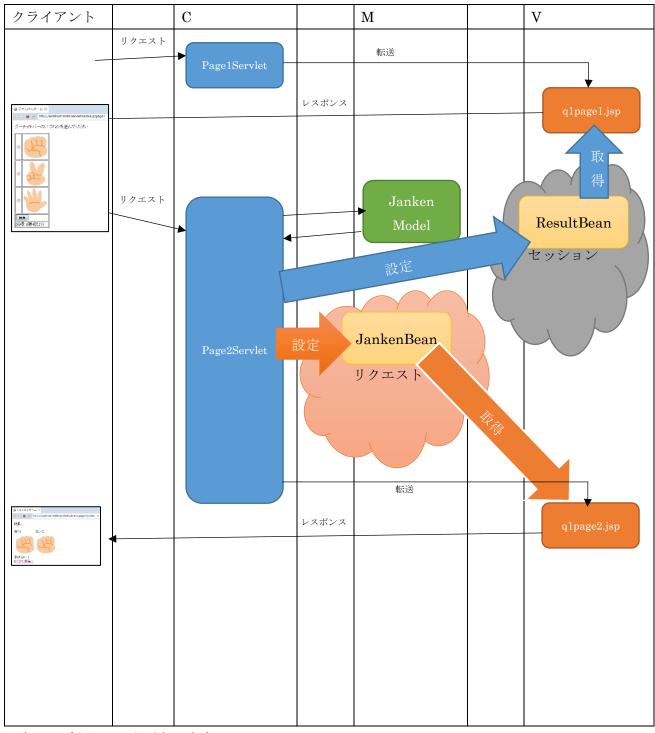
- 1. どの部分を Model に抜き出すかを考える
- 2. Model のインターフェース (引数=インプット、戻り値=アウトプット) を考える
- 3. Beans を使用するかどうかを考える



それぞれのクラスでやることは以下のとおり

種類	ファイル名	処理概要
ビーンズ	JankenBean	じゃんけんの情報を保持するクラス。
(M)		・自分の手の画像(文字列)
		・相手の手の画像(文字列)
		・表示するメッセージ(文字列)
		・相手の手(数値)
		リクエストに保存して、2ページ目に表示する
	ResultBean	じゃんけんの結果を保持するクラス。
		勝ち数、負け数、引き分け数
		を保持する。セッションに保存する
モデル(M)	JankenModel	乱数で相手の手を決定して、勝敗を決定する。
		また、自分と相手の手の画像を決定して、JankenBean
		に格納する
コントローラ	Page1Servlet	1ページ目を表示する(VIEW(jsp)に転送のみ)
(C)	Page2Servlet	page1.jsp から送られた自分の手を取得する。
		JankenModel のインスタンスを生成して、じゃんけん
		の処理を行い、勝敗を取得しリクエストに JankenBean
		をセットする。また、JankenBean の勝敗情報よりセッ
		ションにある、勝ち数、負け数、引き分け数の情報を更
		新する
ビュー (V)	q1page1.jsp	1ページ目の表示
		セッションから ResultBean を取得し、通算成績を表示
		する
	q1page2.jsp	結果の表示画面
		リクエストより JankenBean を取得して、画像とメッ
		セージを表示する

シーケンスは以下のようになる



※次ページよりヒントがあります!

【ヒント】

○ResultBean の使いどころ

基本的に Model には、Web の操作を行いません。

つまり、「セッションに ResultBean をセットする」というプログラムは Controller (サーブレット) に 記載するのが一般的です。

○Page2Servlet の実装のヒント

Page2Servletでは、以下のような処理が必要です。

- 1. pagel で選択された手を取得する
- 2. じゃんけんの処理を行う
- 3. リクエストに相手の手の画像やメッセージをセットする
- 4. セッションに通算成績をセットする

このうち、Modelに抜き出すのは2. の部分のみです。

残りの部分は、Web の操作が絡むので、Controller 側で実装します。

○Model のインターフェースの考え方

じゃんけんの処理をするには何が必要かを考えます。

- 自分の手
- 相手の手

これがあれば、勝敗が決定できます。このうち、相手の手はランダムで決定するので Model 側で決めてあげればよい。つまり Controller 側から入力値としては不要です。

しかし、自分の手は1ページ目で選択した項目なので、これはModel 側で勝手に決めるわけには行きません。Page2Servlet で1ページ目の値を取得しているので、この値をController から貰う必要があります。

→ 【結論】Model のインプット(Controller から受け取る値)は「自分の手を表す値」

アウトプットは、じゃんけんの結果となります。これと一緒に画像のファイル名も返すと良いのでアウトプットはJankenBeanとするのが良さそうです。

→【結論】Modelのアウトプット(Controllerへ返す値)は「じゃんけんの結果(と画像)」

※次ページよりさらなるヒントがあります。

ここまで見て、よくわらない人はみてみましょう!!!

Page2Servlet

```
@WebServlet("/page2")↓
 public class Page2Servlet extends HttpServlet {-
           private static final int JANKEN_WIN = 0; private static final int JANKEN_LOSE = 1; private static final int JANKEN_DRAW = 2; private static final int JANKEN
            protected void doGet(HttpServletRequest request, HttpServletResponse response) →
                                                                                                                   throws ServietException, IOException {-
                      int jankenSelect = Integer.parseInt(janken); 
                      Ť
                       JankenBean jankenBean =
                      リクエストに画像やメッセージをセットする
                       setResultToSession(request,jankenBean.getResult());←
                                                                                                                                                                                    セッションに通算成績をセットする
                       メソッドを呼び出している
                       RequestDispatcher dispatcher = 4
                                           request.getRequestDispatcher("WEB-INF/jsp/page2.jsp"); #
                       dispatcher.forward(request, response);
            }...
 J.
          private void setResultToSession(HttpServletRequest request, int result){
                    HttpSession session = request.getSession(true);  
ResultBean resultBean = (ResultBean)session.getAttribute("resultBean");  
                    if(result == JANKEN_WIN){
                    resultBean.incrementLose(); ↓
                    }else{↓
                              resultBean.incrementDraw();↓
                                                                                                                                                                                セッションに通算成績をセットする
          }...
},,1
```

JankenModel

```
public class JankenModel {↓
   private static final int JANKEN_GU = 0; 4
   private static final int JANKEN_CHOKI = 1;
   private static final int JANKEN_PA = 2;
  private static final int JANKEN_WIN = 0; 
private static final int JANKEN_LOSE = 1; 
private static final int JANKEN_DRAW = 2;
   * じゃんけんを実行する↓
                              アウトプットは何?
   * @param jankenSelect⊿
   * @return#
   */4
             execute(int jankenSelect){-
  public
                                           相手の手と自分の手の組み合わせで勝
     敗を決める
                                            (同じクラス内にある getGameResult
                                                 メソッドを呼び出す)
      int val = rand.nextInt(3);

      //結果を取得。
      int result
                                              結果によるメッセージを取得する
     (同じクラス内にある getMessage
                                                  メソッドを呼び出す)
      JankenBeans のインスタンスを作成する
      JankenBean jankenBean =
      jankenBean
      jankenBean.
                                              JankenBeans の setter を使って
      jankenBean
      jankenBean
                                                   値をセットする
      return jankenBean:↓
   }...
```

JankenModel は次ページへ続きます・・・!

```
/**J
    * Oparam val-
    * @param jankenSelect⊿
    * @return#
    */=
   private int getGameResult(int val,int jankenSelect){

         if( val == jankenSelect ){』
//引き分け!』
             return JANKEN_DRAW;
         int result = JANKEN_LOSE; 4
        //勝ちのバターン』
jf( yal == JANKEN_GU &&』
                  jankenSelect == JANKEN_PA){ --
        result = JANKEN_WIN; =
}else if( val == JANKEN_CHOKI &&=
jankenSelect == JANKEN_GU){=
             result = JANKEN_WIN;
        result = JANKEN_WIN; 4
        }...
        return result: →
   }...
   /**J
    * @param result -
    * @return≠
   private String getMessage(int result){

        String message = ""; 4
        if( result == JANKEN_WIN ){』

message = "勝ち!";』

}else if( result == JANKEN_LOSE ){』

message = "負け!";』
        }else{₊
             message = "引き分け!";』
        return message; 4
   }...
     /**=
      * Oparam select.
      * @return#
     */4
    private String getImgFileName(int select){
    String fileName = ""; →
         if( select == JANKEN_GU){
   fileName = "janken_gu.png"; +-
}else if(select == JANKEN_CHOKI ){
   fileName = "janken_choki.png"; +-
          }else{₄
               fileName = "janken_pa.png"; 4
          <u>return</u> fileName;⊿
     }...
<u>|</u>
```